



- 22:1 テマン人エリファズが答えて言った。
 22:2 人は神の役に立つことができようか。
 賢い人さえ、
 ただ自分自身の役に立つだけだ。
 22:3 あなたが正しくても、
 それが全能者に何の喜びであろうか。
 あなたの道が潔白であっても
 それが何の益になろう。
 22:4 あなたとともに、さばきの座に、
 はいって行かれ、
 あなたを責められるのは、
 あなたが神を恐れているためか。
 22:5 いや、それはあなたの悪が大きくて、
 あなたの不義が
 果てしないからではないか。
 22:6 あなたは理由もないのに
 あなたの兄弟から質を取り、
 裸の者から着物をはぎ取り、
 22:7 疲れている者に水も飲ませず、
 飢えている者に食物を拒んだからだ。
 22:8 土地を持っている有力者のように、
 そこに住む有名な人のように、
 22:9 あなたはやもめを素手で去らせ、
 みなしごの腕を折った。
 22:10 それでわながあなたを取り巻き、
 恐れが、にわかにあなたを脅かす。
 22:11 あるいは、やみがあつて、
 あなたは見ることもできず、
 みなぎる水があなたをおおう。
 22:12 神は天の高きにおられるではないか。
 見よ、星の頂を。それは何と高いことか。
 22:13 あなたは言う。
 「神に何がわかるうか。」

- 黒雲を通してさばくことができようか。
 22:14 濃い雲が神をおおっているので、
 神は見るができない。
 神は天の回りを歩き回るだけだ。」と。
 22:15 あなたは悪人が歩いた
 あの昔からの道を
 守っていこうとするのか。
 22:16 彼らは時がまだ来ないうちに
 取り去られ
 彼らの土台は流れに押し流された。
 22:17 彼らは神に向かって言った。
 「私たちから離れよ。
 全能者が私たちになんかできようか」と。
 22:18 しかし、神は彼らの家を
 良い物で満たされた。
 だが、悪者のはかりごとは
 私と何の関係もない。
 22:19 正しい者は見て喜び、
 罪のない者は彼らをあざけて言う。
 22:20 「まことに、
 私たちに立ち向かった者は滅ぼされ、
 彼らの残した物は火が
 焼き尽くした。」

エリファズの信仰（の思い込み）は、病や苦難は罪の結果だということです。彼はその思いに支配されてしまい、ヨブに関して妄想を抱くようになってしまいました。神が正しいと認めるヨブが「不義がはてしなく」「剥ぎ取り」「腕を折る」などとは有り得ないことです。

早まって人を非難しないようにしましょう。また非難されたならⅠペテロの聖句、「4:14 もしキリストの名のために非難を受けるなら、あなたがたは幸いです。なぜなら、栄光の御霊、すなわち神の御霊が、あなたがたの上にとどまってくさるからです。」を信じて心に留めましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

